

授業科目名	チーム医療論演習(2300306)		
時間割名	チーム医療演習(41209)		
時間割担当	辻下守弘		
実施期	後期	単位数	1 必修
曜日・時限	木・1~2		

授業の目標・概要

チーム・ベースド・ラーニング (TBL) による授業を展開する。医療現場で実施されているチーム医療について、想定される事例・状況にそって患者中心の医療を多領域チームでシミュレーション展開する。医療チームの一員と協働する能力とともにチームの連携がスムーズに実践するため、リーダーとしての資質を養成する。多専門職間教育の一環として医療を包括的に捉える視点を養う。

学習の到達目標

1. チーム医療におけるコミュニケーションの重要性と学ぶ。
2. 他者理解の困難さを理解し、よりよい人間理解の方法を学ぶ。
3. チーム医療におけるコミュニケーションスキルを習得する。

授業方法・形式

一部は講義形式を用いるが、主にチーム・ベースド・ラーニング (TBL) による授業を展開する。

授業計画

- 第1回 講義オリエンテーション
- 第2回 グループ討論：チーム医療における看護師と各職種の役割 1
- 第3回 グループ討論：チーム医療における看護師と各職種の役割 2
- 第4回 全体でのグループ発表 1
- 第5回 全体でのグループ発表 2
- 第6回 グループ討議：倫理的ジレンマを伴う事例の検討 1
- 第7回 グループ討議：倫理的ジレンマを伴う事例の検討 2
- 第8回 全体でのグループ発表 1
- 第9回 全体でのグループ発表 2
- 第10回 グループ討議：チーム医療におけるコミュニケーションの方法 1
- 第11回 グループ討議：チーム医療におけるコミュニケーションの方法 2
- 第12回 全体でのグループ発表 1
- 第13回 全体でのグループ発表 2
- 第14回 講義のまとめ 1
- 第15回 講義のまとめ 2

成績評価の基準

参加の積極性の程度 (30%)、各討議の事前・事後レポート (50%)、発表内容 (20%) を総合して評価する。

準備学習・復習及び授業時間外の課題

グループ討議へ積極的に参加するための準備と発表資料の作成を実施する。

履修上のアドバイス及び留意点

チーム・ベースド・ラーニング (TBL) が主体となるので積極的に参加する。

教材・教科書

適時資料を配布する。

参考書

1年次のチーム医療論で配布した資料を参考にする